

Connecure (コネキュア)<sup>®</sup>  
サービス仕様書  
(ASP サービス利用者ネットワーク編)

第 1.5 版

2019 年 2 月 1 日  
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

## 変更履歴

No	日付	変更内容
1	2016/02/04	【1.0 版】 初版発行。
2	2016/10/01	【1.1 版】 各種制約事項等修正。
3	2017/01/04	【1.2 版】 各種名称の変更。
4	2018/01/01	【1.3 版】 ライトメニュー仕様の追加。各種名称の変更。
5	2018/10/18	【1.4 版】 拠点仕様の追加。各種名称の変更。
6	2018/12/14	【1.5 版】 MSS/MTU の値を記載 宛先 NNAT 実装時の制限事項を記載 宛先毎に異なる送信元アドレスへの変換機能の記載 100V 電圧以外の電源コネクタはお客様用意の旨の記載 1 拠点辺りにご利用可能な宛先数の記載 複数拠点故障発生時以外、拠点への連絡手段は電話で実施し、メールでの連絡は不可な旨を記載
7		
8		

+

## 目次

1. はじめに.....	- 5 -
1.1 本書の目的.....	- 5 -
1.2 本書の位置付け.....	- 5 -
1.3 用語定義.....	- 5 -
2. サービス概要.....	- 6 -
2.1 「Connecure(コネキュア)」とは.....	- 6 -
2.2 「Connecure(コネキュア)」の構成イメージ.....	- 6 -
3. サービス詳細.....	- 7 -
3.1 ネットワーク構成とサービスメニュー.....	- 7 -
3.1.1 ネットワーク構成.....	- 7 -
3.1.2 サービスメニュー.....	- 7 -
3.2 ネットワークの仕様等.....	- 7 -
3.2.1 電気通信事業者が提供するサービスの仕様・諸元.....	- 7 -
3.2.2 ネットワーク機器の仕様・諸元.....	- 7 -
3.2.3 サービス仕様・機能.....	- 8 -
4. サービス提供条件.....	- 9 -
4.1 ASP サービス利用者側 LAN との接続条件.....	- 9 -
4.1.1 ASP サービス利用者ネットワークの提供範囲(責任分界).....	- 9 -
4.1.2 物理インタフェース条件.....	- 9 -
4.1.3 デュアル構成を利用する場合の ASP サービス利用者 LAN 構成.....	- 10 -
4.1.4 機器設置環境.....	- 10 -
4.1.5 IP アドレス規約.....	- 10 -
4.2 各種制約事項.....	- 11 -
4.2.1 利用する IP アドレスの制限.....	- 11 -
4.2.2 通信先の制限.....	- 11 -
4.2.3 優先制御の制限.....	- 11 -
4.2.4 帯域制御の制限.....	- 11 -
4.2.5 MTU/MSS の制限.....	- 11 -
4.2.6 ログの取り扱い.....	- 12 -
5. 各種工事.....	- 13 -
5.1 工事.....	- 13 -
5.1.1 本サービスで提供する工事.....	- 13 -
5.1.2 付帯工事の扱い.....	- 14 -
5.1.3 工事入館の日時.....	- 14 -
5.1.4 ASP サービス提供者起因による工事.....	- 14 -

5.1.5 電気通信事業者起因による工事 .....	- 14 -
6. 運用・メンテナンス .....	- 15 -
6.1 本サービスで提供する運用サービス.....	- 15 -
6.1.1 運用窓口概要.....	- 15 -
6.2 監視.....	- 16 -
6.2.1 監視業務の内容 .....	- 16 -
6.2.2 故障検知時の通知.....	- 16 -
6.2.3 監視通知に関する留意事項(大規模故障発生時の扱い) .....	- 16 -
6.3 保守 .....	- 16 -
6.3.1 保守内容 .....	- 16 -
6.3.2 回線および機器保守の受付時間、対応時間 .....	- 17 -
6.3.3 駆けつけ時間(目標) .....	- 18 -
6.3.4 天災等発生時の回復順位.....	- 18 -
6.4 メンテナンス.....	- 19 -
6.4.1 メンテナンス日時.....	- 19 -
7. その他.....	- 20 -

# 1. はじめに

## 1.1 本書の目的

本書は、株式会社 NTT データ(以下「当社」という)が提供する「Connecure(コネキュア) (以下「本サービス」)」の内容を定めたものです。また、利用者が本サービスに接続するための技術的要件および利用条件等を記載しています。

## 1.2 本書の位置付け

本サービスの仕様は、本書「Connecure(コネキュア) サービス仕様書(ASP サービス利用者ネットワーク編)」に記載します。

なお本書に記載の内容は、予告なく変更となる場合があります。

## 1.3 用語定義

表 1-1 用語定義

No	用語	定義・解説
1	ASP サービス提供者	契約者に、本サービスを介してソフトウェアサービス、アプリケーションサービスを提供する事業者
2	ASP サービス	ASP サービス提供者により提供されるサービス
3	ASP サービス利用者	ASP サービス提供者の提供する ASP サービスの利用者
4	拠点ルータ	ASP サービス利用者に弊社当社が設置するルータ
5	アクセス回線	ASP サービス利用者に弊社当社が設置する回線
6	仮想プライベートネットワーク	ASP サービス利用者から ASP サービス提供者までをつなぐ閉域ネットワーク
7	定期休止	当社設備のメンテナンスを行うことで、システムが停止する時間帯必ずしも実施するとは限りません
8	ベーシックメニュー	当社が提供するベーシックに属するメニュー※の略称
9	ライトメニュー	「ライト ベストエフォート」の略称

※「ベーシック 10M+10M」「ベーシック 1M+1M」「ベーシック 10M+ベストエフォート」

「ベーシック 1M+ベストエフォート」「ベーシック 10M」「ベーシック 1M」「ベーシック ベストエフォート」

## 2. サービス概要

### 2.1 「Connecure(コネキュア)」とは

「Connecure(コネキュア)」は、ASP サービス利用者と ASP サービス提供者の間を、インターネットを経由しない閉域ネットワークで接続するサービスです。

ASP サービス利用者は 1 つの回線契約で、複数の ASP サービスに接続することが出来ます。なお、ASP サービスを利用するためには、別途 ASP サービス提供者との契約が必要となります。

### 2.2 「Connecure(コネキュア)」の構成イメージ

本サービスのサービス構成を以下に記載します。

表 2-1 「Connecure」 サービス構成

No	サービス区分	内容
1	ASP サービス利用者 ネットワーク	ASP サービス利用者に、ASP サービス提供者との接続機能を提供します。アクセス回線、ネットワーク機器の提供、およびそれらに付随する工事・保守サービスより構成されます。(本書の記載範囲)

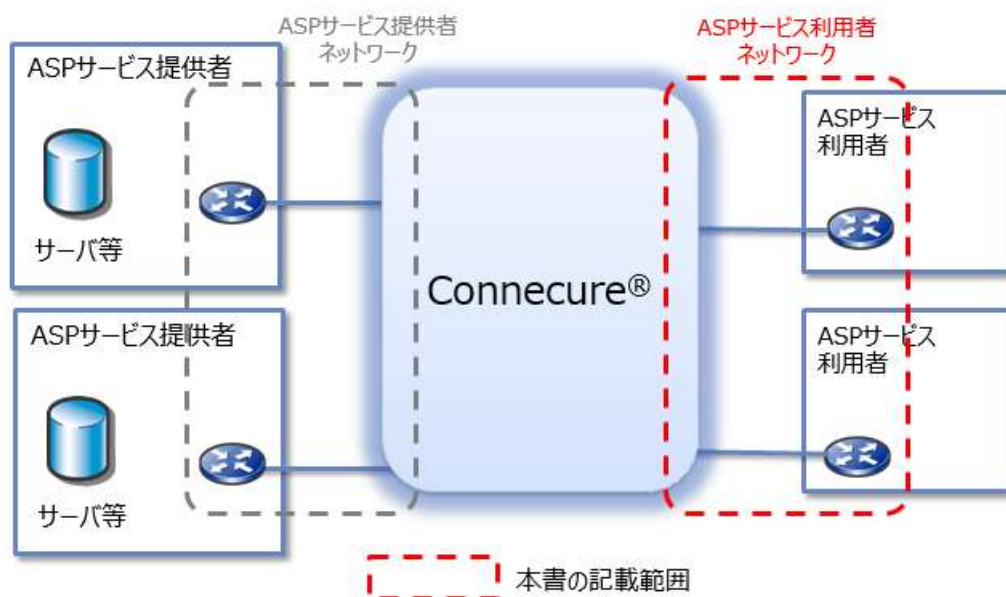


図 2-1 サービス構成概要と本書の記載範囲

## 3. サービス詳細

### 3.1 ネットワーク構成とサービスメニュー

#### 3.1.1 ネットワーク構成

ASP サービス利用者ネットワークの構成は、以下の 2 種類です。

(1) デュアル構成

・アクセス回線 2 本、拠点ルータ 2 台 (いずれもメイン・バックアップ) からなる構成です。

※メイン・バックアップの切り替えは自動切り替えとし、切り替え、切り戻しにかかる時間はそれぞれ 60 秒以内を目標とします。

(2) シングル構成

・アクセス回線 1 本、拠点ルータ 1 台からなる構成です。

※シングル構成を選択した場合はお客様拠点内および電気通信事業者設備の故障時にサービスの利用ができなくなります。

#### 3.1.2 サービスメニュー

ASP サービス利用者ネットワーク向けに提供するサービスメニューは『サービスメニュー一覧』にて記載します。

### 3.2 ネットワークの仕様等

#### 3.2.1 電気通信事業者が提供するサービスの仕様・諸元

ASP サービス利用者ネットワークの各サービスメニューで使用する電気通信事業者が提供するサービスの詳細は別紙『網サービス一覧・アクセス回線種別一覧』にて記載します。

サービスメニュー毎に、網サービスとアクセス回線を組み合わせ、提供します。サービスメニュー毎の、ご利用網サービスは「サービスメニュー一覧」に記載します。

各電気通信事業者が提供するサービスのサービスレベルや提供エリアは、『網サービス一覧・アクセス回線種別一覧』に記載する各電気通信事業者が定めるサービス約款に準じます。

#### 3.2.2 ネットワーク機器の仕様・諸元

ASP サービス利用者ネットワーク向けに提供するネットワーク機器の主な仕様は『機器諸元一覧』に記載します。

### 3.2.3 サービス仕様・機能

本サービスでは、以下の機能を提供します。

表 3-2 本サービスで提供する機能一覧

No	機能種別	項目	内容
1	標準	送信元アドレス変換機能	提供するルータのアドレス変換(NAT)機能にて、お客様システム端末アドレスの変換をし、ASP サービス提供者と重複しない IP アドレスへ変換します。
2		VPN 機能	提供するルータから ASP サービス提供者までの区間において、仮想プライベートネットワーク(VPN)を構築します。他社からのアクセスを防ぎます。
3		暗号化機能	通信データを暗号化します。情報漏えいを防ぎます。
4		冗長化機能(デュアル構成限定)	提供するルータ間を冗長化し、メイン回線/ルータ故障時に自動的にバックアップへ切り替わります。
5	オプション	宛先アドレス変換機能 ※1、※2	提供するルータのアドレス変換(NAT)機能にて、接続する IP アドレスを変換します。本機能により、ASP サービス提供者側の IP アドレスに依存しない設定が可能です。なお、変換は固定で 1 対 1 の対応とします。
6		同一送信元 IP アドレスの接続先 ASP センタ毎の送信元アドレス変換機能 ※3	複数 ASP センタ接続時、提供するルータのアドレス変換(NAT)機能にて、お客様システム端末アドレスを、ASP サービス提供者と重複しない IP アドレスへ変換します。その際、同一のお客様システム端末アドレスを、接続先 ASP センタ毎に異なる IP アドレスへアドレス変換します。

※1 「宛先アドレス変換機能」はベーシックメニューをご選択の場合のみ、ご利用いただけます。ライトメニューでは利用できません。

※2 「宛先アドレス変換機能」でご指定頂くアドレスは、「拠点ルータ LAN インタフェースの IP アドレス」と同じアドレスレンジはご指定頂けません。

※3 「同一送信元 IP アドレスの接続先 ASP センタ毎の送信元アドレス変換機能」は、複数 ASP センタ接続利用時のみ、ご利用可能です。



## 4. サービス提供条件

### 4.1 ASP サービス利用者側 LAN との接続条件

#### 4.1.1 ASP サービス利用者ネットワークの提供範囲(責任分界)

本サービス(ASP サービス利用者ネットワーク)の提供範囲(施工・保守範囲)は、本サービスで提供する拠点ルータの LAN 側ポートまでとします。

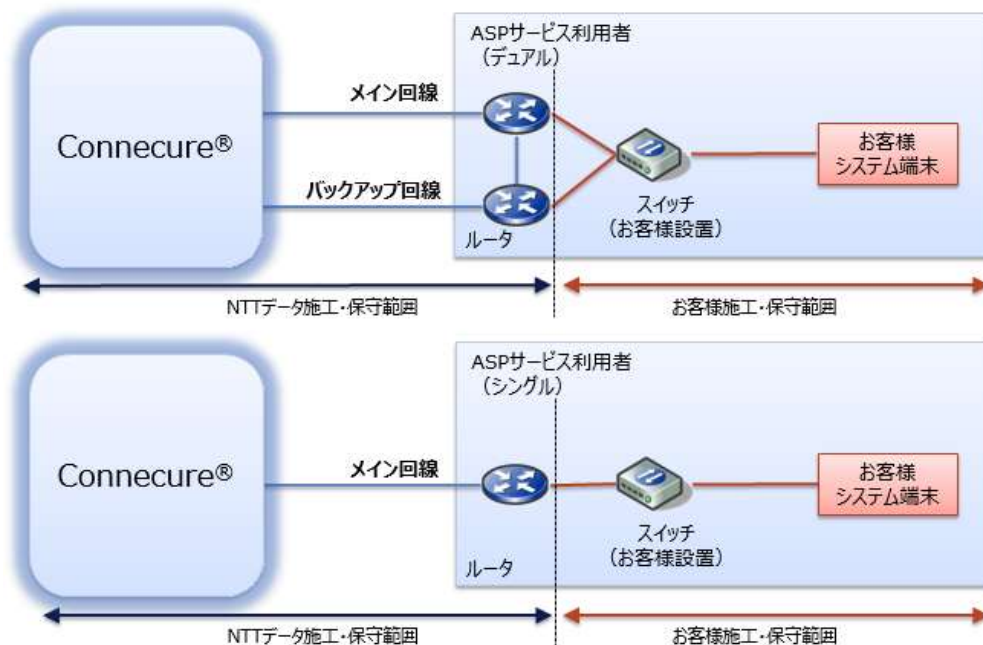


図 4-1 「Connecure」提供範囲イメージ

#### 4.1.2 物理インターフェース条件

ASP サービス利用者ネットワークの物理インターフェース条件は次の通りです。

表 4-1 物理インターフェース条件

No	提供範囲	ポート数	コネクタ	物理規格	使用プロトコル	ポート設定 (Speed/Duplex)
1	ルータの LAN ポート 側まで	1 (ルータ 1 台ごと)	RJ-45	1000BASE-T 1000BASE-TX 100BASE-T 100BASE-TX	IPv4	auto/auto(※)

※speed/duplex は auto を推奨しております。auto を希望される場合はお客様機器も auto、固定を希望される場合はお客様機器も固定の設定をお願いいたします。

- speed: 1Gbps、100Mbps
- duplex: full

### 4.1.3 デュアル構成を利用する場合の ASP サービス利用者 LAN 構成

デュアル構成では、ASP サービス利用者 LAN に L2 スイッチもしくは L3 スイッチをご用意いただき、VRRP 等の冗長化プロトコルのパケットがやり取りできる構成とします。かつ、当社は拠点ルータの LAN 側ポートへ静的に仮想 IP アドレスを付与します。

※VRRP:Virtual Router Redundancy Protocol

### 4.1.4 機器設置環境

本サービスで提供する各種機器は、原則として同一設置場所(同一ラック内または 5m 程度の LAN ケーブルで簡易に接続可能な範囲内)に設置するものとします。同一設置場所および 5m 以内の LAN ケーブルで接続できない場合、LAN ケーブルの準備や当該機器の接続はお客様にて実施いただきます。かつ、その場合の LAN ケーブルはお客様の保守範囲となります。

設置場所には、機器の故障が起きにくい環境を準備、維持ください(熱がこもらない、埃や湿気が少ない、安定した電力の供給がある、隣接機器との間にスペースがある等)。

また、必要な電源はお客様側でご用意願います。

電源ケーブルは 100V 対応ケーブル(平型 2P プラグ:アース端子付)のみとさせていただきます。それ以外の電源ケーブルをご利用される場合は、お客様側でご用意願います。

※「簡易に接続可能な範囲」とは、床上・床下配線を含まない範囲のことを示します。

### 4.1.5 IP アドレス規約

本サービスのご利用にあたっては、お客様より以下(1)～(3)の IP アドレスを任意で払い出しいたします。

- (1) ASP サービス利用者 LAN 環境ネットワークアドレス・・・以下図の①

お客様にて任意の LAN 環境ネットワークアドレスを払い出してください。

- (2) お客様システム端末のホストアドレス・・・以下図の②

ご利用されるシステム端末のホストアドレスを払い出してください。

- (3) 拠点ルータ LAN インタフェースアドレス・・・以下の図③

当社で設置する拠点ルータの LAN 側インタフェースに付与するアドレスを払い出してください。

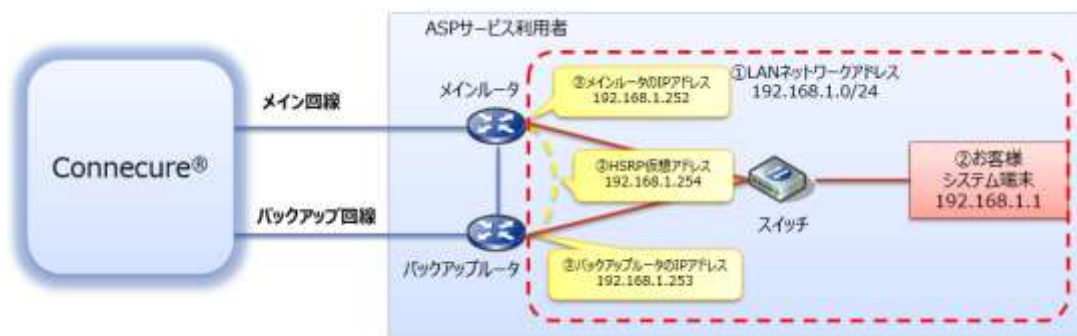


図 4-3 アドレス付与例・デュアル構成



図 4-4 アドレス付与例・シングル構成

## 4.2 各種制約事項

### 4.2.1 利用する IP アドレスの制限

本サービスで提供される機器には、お客様より IP アドレスを払い出し頂きますが、一部利用いただけない IP アドレス範囲があります。また、お客様がご利用いただける送信元アドレス(≒利用可能端末数)は 250 まで登録できます。ただし、ASP サービスの仕様によっては、利用可能な端末数に制限が発生する場合があります。ご利用頂けない IP アドレスの範囲:「10.244.0.0.~10.255.255.255」

### 4.2.2 通信先の制限

お客様は、お客様が契約中の ASP サービス提供者とのみ通信を行う事ができます。また、拠点間の通信は行えません。また、お客様がご利用いただける宛先アドレスは 250 まで登録できます。

### 4.2.3 優先制御の制限

本サービスでは、通信の品質維持のため優先制御を行う事ができます。この時、お客様で優先度をご指定いただくことは出来ません。

### 4.2.4 帯域制御の制限

本サービスでは、通信の品質維持のため帯域制御を行う事ができます。この時、お客様で帯域をご指定頂くことはできません。

### 4.2.5 MTU/MSS の制限

本サービスでは、利用される回線と暗号化方式がサービスメニュー毎に異なるため MTU/MSS 値を下表の通り調整しています。

表 4-2 ベーシックメニュー/ライトメニュー MTU/MSS 値

No	メニュー	MTU 値	MSS 値
1	ベーシック	1354Byte	1314Byte
2	ライト	1274Byte	1234Byte

#### 4.2.6 ログの取り扱い

本サービスで提供する各種機器では、動作を適切に維持する目的として、ログを取得することがあります。本ログは当社および当社が契約する委託先以外に開示することはありません。

## 5. 各種工事

### 5.1 工事

#### 5.1.1 本サービスで提供する工事

本サービスでは、お客様からの書面による申請に基づき、お客様拠点にて下表の工事を実施いたします。各詳細は「工事詳細一覧」に記載します。

表 5-1 工事一覧

No	区分	実施概要
1	新設	回線工事
2		機器工事 (オンサイト)
3	設置場所変更 (フロア内移転、ビル内移転、住所変更)	回線工事
4		機器工事 (オンサイト)
5	廃止	回線工事
6		機器工事 (オンサイト)
7	サービス変更	回線工事
8		機器工事 (オンサイト / リモート※)
9	ASP サービス追加・変更・削除	機器工事 (リモート)
10	ASP サービス利用者 LAN 設定変更対応	機器工事 (リモート)

※変更内容によって、オンサイト / リモートのどちらかとなります。

各工事(リモート工事も含む)の際には、一時的にサービスをご利用できなくなります。

### 5.1.2 付帯工事の扱い

各工事の施工にあたり、配管施工、木板設置、電源工事等の付帯工事が必要となる場合がありますが、これら付帯工事は本サービスの工事には含みません。お客様自身で手配頂きますが、その手配が遅延等された場合には、本サービスの工事に影響が出る恐れがあります。

### 5.1.3 工事入館の日時

各工事の入館日時は、お客様と当社の協議により決定します。

なお、入館日時は年末年始を除く、平日昼間(9:00～17:00)のみの対応となります。また、入館時間帯は AM および PM のみの指定とし、時間外/時刻指定の入館に関しましては、別途割増料金が適用される場合があります。

### 5.1.4 ASP サービス提供者起因による工事

お客様からのご申告のほか、各 ASP サービス提供者からの申告に基づきお客様拠点内で工事を実施する場合があります。

### 5.1.5 電気通信事業者起因による工事

お客様からのご申告のほか、電気通信事業者からの申告に基づきお客様拠点内で工事を実施する場合があります。緊急のメンテナンス時にはお客様へ予告なく行われる可能性があります。

## 6. 運用・メンテナンス

### 6.1 本サービスで提供する運用サービス

本サービスでは以下の運用サービスを提供します。

表 6-1 運用サービス

No	区分	主な提供項目
1	運用窓口	故障受付
2	監視	拠点ルータ死活監視/イベント監視
3		故障通知
4	保守	回線および拠点ルータの故障対応
5		回線および拠点ルータの故障切分
6	メンテナンス	定期・緊急メンテナンス実施

#### 6.1.1 運用窓口概要

各種問い合わせ先の概要については下表をご参照ください。

表 6-2 問合せ概要

No	窓口名	Connecure 運用窓口
1	提供項目	故障受付 保守サービス手配
2	受付内容	・運用時のトラブル ・監視停止連絡(停電、移設、ASP サービス利用者内ネットワーク工事等)
3	受付方法	電話 / メール
4	受付時間	24 時間 365 日
5	電話番号/メール	「導入ガイド」に記載
6	対応時間	

※各種ご相談、導入手配のご連絡については、お申し込み時にお渡しする「導入ガイド」に記載します。

※緊急時の故障受付は電話連絡のみとなります。

※窓口へのご連絡はお客様利用者さまではなく、お客様運用窓口の責任者または登録部署の担当者のみとさせていただきます。

※ASP サービス提供者が提供するサービス内容や ASP サービス提供者起因の故障に関するお問い合わせは、上記窓口の対応内容には含みません。お客様より ASP サービス提供者に直接お問い合わせください。

## 6.2 監視

### 6.2.1 監視業務の内容

本サービスで提供する監視業務の内容は下表のとおりです。

表 6-3 監視業務一覧

No	項目	内容
1	死活監視	死活監視対象は当社設置ネットワーク機器とし、対象機器に対して、死活監視を実施します。
2	イベント監視(※)	イベント監視対象は当社設置ネットワーク機器とし、対象機器に対して、イベント監視を実施します。

※イベント監視・・・SNMP 機能を用いて対象機器に発生したエラー、状態変化を監視します。

### 6.2.2 故障検知時の通知

当社が故障を検知してから予め指定された緊急連絡先に電話で通知いたします。この場合、メールによる通知は致しません。その際は 故障通知の有無は 3 段階(24 時間通知あり、平日 9-17 時通知あり、通知なし)、かつ拠点単位でご指定いただくことができますが、故障通知「有り」を選択された場合には、お客様拠点内の工事や計画停電の都度、Connecure 問合せ窓口へのメールでの事前連絡が必要となります。また ASP ネットワーク設備の故障は、原則として ASP サービス提供者のみに通知いたします。

※ライトメニューをご利用いただいている場合には、故障検知時の通知は行わず、お客様からの故障申告により故障対応を行います。

### 6.2.3 監視通知に関する留意事項(大規模故障発生時の扱い)

大規模故障(複数の ASP サービス利用者に影響する故障)が発生した場合には、個々のお客様への電話連絡を行わずメールによる同報通知となる事があります。

## 6.3 保守

### 6.3.1 保守内容

本サービスで提供する保守は下表の通りです。

表 6-4 保守で提供する項目

No	項目	内容
1	故障統制	故障発生時の受付から復旧までの故障統制を実施します。
2	故障受付	お客様からの故障申告時の受付を行います。
3	故障切り分け	発生した故障について回線・機器等の被疑個所の特定・解析を実施します。



No	項目	内容
4	回線保守	回線故障の際は、電気通信事業者へ回復措置の手配を要請します。電気通信事業者の対応として、網内アラームの確認、回線折り返し試験の実施、必要に応じて現地へ駆けつけて機器交換等の回復処置を行います。 ※電気通信事業者の収容局から、ASP サービス利用者拠点の範囲のいずれかでの対応となります。
5	機器保守	機器故障の際は、回復措置を行うため保守ベンダへ手配要請を実施します。連絡を受けた保守ベンダは故障対象拠点へ駆けつけ現地の状況を確認、必要に応じて機器交換等の回復処置を行います。 ※代替品は、故障した製品と同じ製品、同等もしくは同等以上の性能/機能の製品、後継製品のいずれかとなります。また、未使用品には限定されません。
6	回復処置	リモートで回復処置(機器のログ調査、再起動等)を実施します。リモートで回復不可の場合には上記故障手配を実施します。故障修復後、お客様に復旧の完了連絡を行います。

### 6.3.2 回線および機器保守の受付時間、対応時間

回線保守および機器保守の受付時間、対応時間について、詳細は下表に示す通りです。

表 6-5 本サービス(ASP サービス利用者ネットワーク)で提供する保守受付・対応時間

No	メニュー	回線保守・機器保守	
		受付時間	対応時間
1	ベーシックメニュー	24時間 365日	24時間 365日
2	ライトメニュー	24時間 365日	平日 9:00~17:00 ※

※平日とは「土曜日、日曜日及び祝日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号))の規定により休日とされた日並びに1月2日、1月3日及び12月29日から12月31日まで」を除く日をいいます。

### 6.3.3 駆けつけ時間(目標)

回線故障時の駆けつけ時間は、電気通信事業者のサービス内容に準じます。またネットワーク機器故障時の駆けつけ時間は、当該故障機器の特定後 4 時間以内を目標とします。ただし故障時の環境条件(気象状況、交通状況等)、大規模故障(被災時およびビル全体の電源故障等)によって駆けつけ時間は前後する事があります。

### 6.3.4 天災等発生時の回復順位

天災、事変その他の非常事態に伴う回線故障の場合には、緊急性、公共性の高い他のサービスの回復が優先される事があります。故障回復の優先順位は、本サービス規約および電気通信事業者の約款等により別途定めま

す。

## 6.4 メンテナンス

### 6.4.1 メンテナンス日時

本サービスの提供時間帯および定期休止時間は下表の通りです。

なお、本時間帯以外にも、サービスに著しい影響を与える場合等緊急時には、お客様の了承を得ることなく、休止する場合があります。

表 6-6 運用・保守時間帯

No	対象	対応時間帯	備考
1	本サービス サービス提供時間	24時間 365日	ただし、下記定期休止日時を除きます。
2	定期休止日時	毎月第1・3月曜日 02:00～06:00 毎年1月1日 00:00～ 1月2日 06:00 憲法記念日 02:00～06:00 みどりの日 02:00～06:00	お客様への通知および、実施有無はご連絡いたしません。

## 7. その他

- ・本サービスの提供地域は、日本国内とします。
- ・「Connecure」「コネキュア」は株式会社 NTT データの商標です。
- ・本書を当社の許可無く第三者に開示することを禁じます。
- ・本書に記載の内容は今後予告なく変更となる可能性があります。